

# 総務委員会

【議案第66号】 令和5年度鯖江市一般会計補正予算 第3号

## 嚮陽会館を複合交流施設として リニューアルするの？

2,000万円

**説明** 嚮陽会館は建設から39年が経過しており、安全面に問題が出始めている。また、コロナ禍の影響により利用者数の減少が続いているため、施設の長寿命化対策と、市民の需要に合った施設とするための検討が必要となった。

嚮陽会館のホール機能を残しつつ、同じく老朽化しているNPOセンターや、市民から要望の高い屋内遊戯施設の機能を加えた複合交流施設としてリニューアルするための基本計画を策定する。

**問** 整備費2,000万円のうち、約1,870万円が計画策定にかかる費用になるが、ほかの施設の場合と比べると高額ではないか。

**答** 今回の施設整備は、長寿命化工事と機能複合化工事の2つの側面がある。施設全体をくまなく調査した上での改修方針の決定や、市民や各種団体の要望とのすり合わせも重要である。

また、検討委員会から出された「観光」という要素や、県内外から人を呼び込むといった提案を取り入れた計画とするため、経験や実績が豊富な県外の建設コンサルタントへの委託も視野に入れた金額となっている。

**問** 基本計画の策定に、市民が直接意見を伝えることはできるのか。

**答** しかるべきタイミングで、パブリックコメントの実施を予定しているが、パブリックコメント自体が知られていない、または実施の情報が伝わっていないという意見も寄せられている。

そのため、SNSを活用するなど、方法を工夫することで、幅広く市民の声を聞きたいと考えている。



屋内遊戯施設の機能を加えた複合交流施設としてリニューアル！

【議案第66号】 令和5年度鯖江市一般会計補正予算 第3号

## 空き家を活用する事業者への リフォーム支援とは？

700万円

**説明** 700万円のうち600万円は、空き家を事業用に利活用する場合のリフォーム費用の一部として補助する。補助率は3分の2で、200万円を上限とし、3件分を想定している。

**問** 募集開始の時期はいつか。また、4件以上の申請があった場合はどう対応するのか。

**答** 募集は9月25日からの予定である。現在3件の問合せがあり、4件以上の申請があった場合は、申請内容を精査した上で抽選することを想定している。



空き家を事業用にリフォーム！

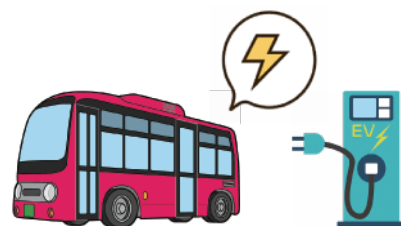
【議案第77号】 財産の取得について

## コミュニティバスにEV(電気車両)を 導入する考えは？

約1億2,319万円

**説明** コミュニティバス8台のうち、平成22年3月に購入した小型のノンステップバス5台の入札を実施したところ、1億2,318万5,302円で落札された。来年3月の納車に向けて手続を進める。

**意見** 車両の主流が、ガソリンからEVに変わろうとしている。バスについても、県内他市ではEV車両の導入など、新たな取組を実施している事例があるため、次回の更新の際にはEVなどの検討をしてほしい。



コミバスにEV車両導入の検討を